

森岡清美調査研究資料アーカイブ化の方法と活用への方途

— 書庫書齋整理作業から —



2022年11月から取り組んだ森岡調査研究資料の整理とアーカイブ化作業は、約2年かかって一応の区切りをむかえている。本報告は、森岡書庫書齋における調査研究資料をどのように整理しアーカイブ化をめざしたのか、その方法とプロセスを紹介しながら、社会学的調査資料を知的遺産としていかに継承していくことができるのか、その方途と課題を考える機会としたい。(小林多寿子)

令和6年 **11** 月 **24** 日【日】

時 間

13:30~16:30

対象者

どなたでもご参加いただけます

参加費

無料

会 場

ライフストーリー研究所

山梨県北杜市長坂町大井ヶ森1176番489

開催方法

研究所ならびにオンライン（zoom）会議（対面参加者若干名）

*オンライン参加の方へは、締め切り後、申込者にzoomのご案内をいたします。

ご関心の方は、下記のボタンより申込フォームへ進んで参加登録を行ってください。す。)

報告者

Tazuko Kobayashi

小林多寿子 氏

社会学者
一橋大学名誉教授